

令和元年8月19日

連絡先：

経済農政局 経済部 企業立地課

メール kigyoritchi.EAE@city.chiba.lg.jp

TEL 043-245-5279

現場説明書及び現場説明に対する質問回答書	
業務名	交通流動影響調査業務委託（31-1）
質問事項	回答
<p>1 最低制限価格の算出式をご教示下さい。</p> <p>2 交通量現況調査について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・④(仮称)十文字踏切交差点の交通渋滞調査については、踏切遮断毎に計測するという理解で宜しいでしょうか。又、信号現示調査は踏切遮断の計測という理解で宜しいでしょうか。</li><li>・②自転車歩行者交通量調査については、歩行者は横断歩道の歩行者を計測するという理解で宜しいでしょうか。又、自転車交通量については自動車と同じ方向数で計測するという理解で宜しいでしょうか。</li></ul> <p>・想定する調査時期がありましたらご教示戴けますでしょうか。</p> <p>3 交通量推計について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・交通量配分データは借用できますでしょうか。</li><li>・将来推計ケースにおける企業立地による交通課題の緩和対策案について、想定されている対策案がありましたらご教示戴けますでしょうか(例、付加車線設置等の交差点改良)。</li><li>・位置図に示される(都)誉田駅前線、(都)塩田町誉田町線はR5 将来供用されているという認識で宜しいでしょうか。</li></ul>	<p>1 千葉県測量・建設コンサルタント等業務委託最低制限価格運用要領(平成31年4月15日施行)により算出しております。</p> <p>2 交通量現況調査について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・その通りです。</li><li>・自転車及び歩行者とも、交差点を通過する交通量を計測します。</li><li>・調査時期は、特記仕様書「第6条2(2)①調査日時」に記載のとおりで、受託後の協議にて決定します。</li></ul> <p>3 交通量推計について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・平成22年度道路交通センサスペースのH22 現況OD表及びH42 将来OD表の借用ができます。</li><li>・想定している対策案はありません。本業務にて立案するものです。</li><li>・R5 将来交通量推計における、供用予定路線については、受託後に指示します。</li></ul>

4 ミクロ交通シミュレーションについて

- ・対象範囲は、調査の4交差点を含む範囲という理解で宜しいでしょうか。
- ・将来ネットワークは、現況ネットワークと同じという理解で宜しいでしょうか。
- ・将来ケースは交通量推計で示される3ケースという認識で宜しいでしょうか。
- ・適用するソフトは3D可視化出来る物とありますが、鳥瞰図が確認できるものという認識で宜しいでしょうか。又、周囲の建物等は3Dとする必要はありますでしょうか。

5 「特記仕様書第6条 4 交通マイクロシミュレーション ②現況交通マイクロシミュレーション」において、「H31 現況交通量推計の交通量」と記載がありますが、本業務内でH22 現況再現とは別にH31 現況再現を実施するということでしょうか。

4 ミクロ交通シミュレーションについて

- ・その通りです。
- ・将来ネットワークは、特記仕様書「第6条3(2)③(i)」のケースにおけるネットワークです。
- ・将来ケースは、特記仕様書「第6条3(2)③(i)」の1ケースです。
- ・鳥瞰図が確認でき、周囲の建物等は3Dとする必要がありますが、建物の細部形状等の精度は問いません。

5 現況交通マイクロシミュレーションについて  
H31 現況再現は実施しません。

本委託の交通量現況調査の結果等を用いてシミュレーションを実施するものです。

なお、その他データ等が必要になった場合は別途協議とします。